



Creating the Future seasonⅢ

～ 未来をつくる ～

喜多方東高校
進路だより

第10号

2021.1.29



3年生の進路状況—1月29日現在



先月号(12月20日)以降に決定した就職先・進学先を追加します。太字斜体になっています。

★就職先

本宮市役所/(株)コスモビューティー/社会福祉法人啓和会/会津オリンパス(株)/(株)エヌ・エス・シー/会津よつば農業協同組合/(株)ニチイ学館/(株)ハプラス歯科/(株)あわしま堂

★進学先

○大学・短大

城西大学/城西国際大学/仙台大学(2)/福島学院大学/新潟リハビリテーション大学/医療創生大学/会津大学短期大学部(2)/郡山女子大学短期大学部(4)/福島学院大学短期大学部/埼玉純真短期大学/**桜の聖母短期大学**

○専門学校

国際ビジネス公務員大学校/WiZ 国際情報工科大学校/郡山健康科学専門学校/竹田看護専門学校/国際ビューティ&フード大学校/仁愛看護専門学校/東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校/仙台総合ペット専門学校/仙台ヘアメイク専門学校/**喜多方准看護高等専修学校(3)**

☆明日から自宅学習

学年末考査も終わり、3年生は明日から自宅学習期間に入ります。今からどう過ごすか楽しみにしている人がほとんどだと思いますが、4月からの新生活に向けての準備期間として充実した日々を送ってください。11月のLHRで「有終の美を飾るべく各自が考えて」と話しました。「有終」は、『詩経』「大雅・蕩」の「初め有らざるなし 克(よく)終わり有る鮮(すくな)し」が語源で、「物事をするのに、初めはだれでも計画を立てて一生懸命にやるが、それを最後までやり遂げる者は少ない。」という意味であり、「有終の美を飾る」とは「物事を最後までやり通し、立派な成果をあげる」という意味です。さらに皆さんは本校最後の卒業生でもあるので、二重の意味で有終の美を飾ることを意識してほしいと思います。

進路別ガイダンス実施—2 年生



1月15日(金)6校時に進路ガイダンスを実施しました。今回は就職希望者と進学希望者とに分かれて進路活動を行いました。

就職希望者は、本校の進路アドバイザー橋本恵さんから「働く(就職する)ということ」「働く意味を見出すために必要なこと」「就職活動する皆さんが取り組むべきこと」「企業が求める人物像」「令和3年度高卒求人動向について」という内容でお話いただきました。



就職するという事は、企業などに所属し、企業が目的を達成するための労働力を提供する対価として給与をもらうことである。そのため企業には目的達成のための様々な厳しいルールがあってそれを遵守し働かなければならないが、その自覚がない学卒者はすぐに辞めてしまう。新規学卒者の3年以内の離職率は40%にのぼるのが現実である。また、新型コロナ終息の見通しが立たないため、来年度の就職は今年度以上に厳しくなることが予想されるといった貴重なお話に就職希望の人達はメモをとりながら熱心に耳を傾けていました。

進学希望者は、各自で適性検査を行い、その結果も考慮して自分の希望する学校の資料請求をしました。情報収集も重要な進路活動であるため全員が真剣に取り組んでいました。

GATB 厚生労働省編 一般職業適性検査実施—1 年生



1月22日(金)6校時に1年生全員を対象に職業適性検査が実施されました。厚生労働省編 一般職業適性検査(通称GATB: General Aptitude Test Battery)は、多様な職業分野で仕事をする上で必要とされる9種の能力を測定することで個人の理解や望ましい職業選択を行うための情報を提供することを目的として作成されたものです。他者との比較や得点率を問題にするのではなく、あくまで個人の各能力を比較してどの能力が優れているかを把握できるようになっており、将来を見据えた進路選択に役立ちます。

「書記的知覚」「空間判断力」など普通の授業で実施しない問題に分刻みで取り組まなければならず大変な検査ですが、就職試験に課されることも多いので良い経験になったことでしょう。